

学校の教育目標【めざす子ども像】

郷土「山寺」を愛し、社会に役立つ人間の育成
考える子ども ・ 助け合う子ども ・ たくましい子ども

【めざす学校像】

みんながしあわせな学校
～一人ひとりが主人公～

【めざす教師像】

・子どもに寄り添い、信頼される教師
・高い志をもち、学び続ける教師

重点1

「主体的・対話的で深い学び」の具現化

- (1) 学習課題のデザイン・学びの環境デザイン・学びのファシリテート・学びのリフレクションの工夫。アウトプットを中心とした授業の展開。
- (2) 研究主題「自ら学び方を選択し、学びをつなぐ児童生徒の育成～主体性を育む授業デザイン」子どもたちの「自分と向き合う力」「多様性を認める力」「目標に向かって挑戦する力」の育成。

重点2

一人ひとりを大切にし、安心して学べる居場所づくり

- (1) 生徒指導実践上の4つの視点（自己決定の機会の提供、共感的人間関係の育成、自己肯定感の感受、安全・安心な風土の醸成）をふまえた学習指導と生徒指導の一体的充実。
- (2) 一人ひとりの特性やニーズ等に応じた指導・支援。
- (3) いじめ未発見・未解決「0」を目指した組織的対応。

重点3

山寺探究学習の充実

- (1) 地域との連携。地域素材を生かした探究活動(山寺PR、「山寺物語」、「磐司太鼓」等)の実践。
- (2) 五感を伴う体験活動への挑戦を通じた社会性やレジリエンスの育成。
- (3) 俳句活動による感性や情緒の醸成。